

## 第10日 公開シンポジウム

# 産科発の子育て支援

## 出産はすべての母子が通る道

「産科施設」は、母子と社会との最初の接点である。妊娠中からハイリスク母子を見つけ、胎児への愛着形成を促し、子育てに関する情報を提供し、これから始まる子育てに向けての不安を取り除く。支援が手薄になる出産後の期間を埋め、切れ目のない子育て支援を実現するには、「産科発の子育て支援」を実現し、それを既存のサービスへつなげる必要がある。

周産期医療スタッフが不足する中で、「産科施設」と地域社会のネットワークを結びつけることで、最小限の労力での課題達成を模索する。

2009年9月5日(土)  
9:00~12:30  
(開場 8:30)

岡山大学鹿田キャンパス  
保健学科棟3階 301大講義室

どなたでも参加できます。  
参加費は無料。

### 妊娠中からはじまる

- |            |   |
|------------|---|
| 9:00~9:20  | 『産科発の子育て支援とは (シンポジウム基調)』<br>『「妊娠中のDV」・「飛び込み分娩」に関する調査から』<br>岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也 |
| 9:20~9:45  | 『産科診療所と子育ての連携』<br>(有)いっしょに子育て研究所(松江) 渋谷あゆみ                                    |
| 9:45~10:10 | 『「ドゥーラ」から学ぶもの』<br>前イリノイ大学シカゴ校看護学部 岸 利江子                                       |

### 出産からつながる

- |             |  |
|-------------|--|
| 10:20~10:40 | 『産科からの母子訪問』<br>丹羽病院(助産師) 矢野小夜子           |
| 10:40~11:00 | 『こんにちは赤ちゃん事業』<br>岡山市保健所健康づくり課(助産師) 武田亜希子 |
| 11:00~11:20 | 『子育て支援グループ』<br>NPO法人 子育て応援ナビ ぽっかぽか 田口陽子  |
| 11:20~11:40 | 『ベビーシッター』<br>社団法人全国ベビーシッター協会副会長 鈴木忠則     |

11:40~12:30

『総合討論』